

ワークショップ10

「小児から成人の好酸球性消化管障害疾患の最前線」

司会 藤原 靖弘（大阪公立大学消化器内科学）

山田 佳之（東海大学医学部総合診療学系小児科学）

好酸球性食道炎や好酸球性胃腸炎に代表される好酸球性消化管疾患は、小児・成人ともに報告症例数の増加がみられる。厚生労働省研究班から診療ガイドラインも発行されているが、一部の症例では診断や治療に難渋する。本セッションでは小児から成人における好酸球性消化管疾患について疫学、病態、診断、治療、移行期医療を含む幅広い分野での新しい視点からの研究を公募します。